

# 入院のご案内

## -NICU・GCU-



日本赤十字社医療センター  
電話(代表)03-3400-1311

## I 基本的事項



### 1. 面会について

入院後、初めて入室される方はスタッフが同行してご案内しますので、NICU/GCU入口インターホンでお知らせください。

#### 面会の前にご注意いただきたいこと

- ① NICU・GCU には抵抗力の低いお子様が入院しています。体調不良の場合は面会をご遠慮ください。判断に迷われる場合はスタッフにご相談ください。
- ② 面会に来られる際は、不織布マスクの着用をお願いします。不織布マスクはご自身でご用意ください。なお、面会中、お子さまのベッドサイドでのみマスクを外しても構いません。
- ③ 入室前には手洗いをお願いします。また、お子様に触れる前にはベッドに備え付けのアルコールで手指消毒を行ってください。

#### 入室方法

- ① 入室される方はロッカーに荷物を預け、手洗いをした後にNICU・GCU のインターホンを押してください。スタッフが応答した後、お子さまのお名前と関係性をお知らせ下さい。確認後、セキュリティを開錠します。
- ② 入室面会は、お子様のご両親および祖父母、18 歳以上のごきょうだいのみとなっています。また、入室は同時に二人までとなっています。複数で面会をご希望の場合は、お二人ずつ

交代でご入室ください。入室を待機される場合は、インターホンの外でお待ちください。入室方法については、ご家族内で共有していただきますようお願いいたします。

- ③ 病棟の状況によりベッドの位置が移動になることがあります。面会時はベッドネームでお名前の確認をお願いいたします。
- ④ 18歳未満のお子様のごきょうだいの入室面会は、予約制となります。ご希望される方はスタッフにお声かけください。ご希望日の1週間以上前にお知らせください。
- ⑤ 面会時間は以下の通りです。

11:00～16:00、17:30～翌日 8:00

○緊急の検査・処置・入院などにより、面会時間中であっても一時席をはずしていただく場合がございます。予めご了承ください。

○ロッカーの数には限りがありますので、1家族につき1つの利用をお願いいたします。またロッカーを使用する際は、ロッカー番号とお名前の記載をボードへお願いいたします。

○貴重品の紛失に関して当院では責任を負いかねますので、ご自身での管理をお願いいたします。

○紛失物の問い合わせお忘れ物や紛失物に関しては、総務課(03-3400-1311 内線 2128)に直接お問い合わせください。

※面会時、有事の際はスタッフの指示に従っていただきますので、ご了承ください。



## 2. お子様への面会の際に持込できる物品などについて

お子さまがご入院中にメッセージカードかご家族のお写真を、お子様1人1枚までお預かりします。(おもちゃの持ち込みは、成長に合わせて、スタッフからお声かけさせていただきます)。持ち込む際には見やすいところにお名前をご記入ください。なお、管理には十分に注意しますが、破損・紛失の可能性もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

### <携帯電話>

NICU・GCUには、多くの精密医療機器がお子様の近くにありますので、携帯電話をお持ち込みの際は電源をお切りいただくか、機内モードに設定しカメラやビデオ機能をご使用ください。その他のメールや通話、SNSなどの利用はご遠慮ください。

### <カメラ・ビデオ>

面会中の持ち込みは可能です。機材の管理はご家族でお願いします。また、撮影される際はフラッシュや音が出ないようにご使用下さい。撮影時は他のお子様やスタッフが映らないようにお願いします。



### <飲食物>

感染管理上、面会者の飲食物の持ち込みを禁止させていただいております。ただし、お母様に限り、以下のとおり飲水のみ可能となっております。

### 【飲水できる場所】

母と子のサロン内

### 【持ち込める飲み物】

ペットボトルや水筒など蓋がついている飲み物

### 【注意事項】

- ☆ 授乳や搾乳などで母と子のサロンを使用していなくても、サロン内へ移動して飲水することは可能です。
- ☆ ベッドサイドでの飲水、母と子のサロン内での食事はご遠慮ください。
- ☆ お母様以外のご家族の方は退室しての飲水をお願いいたします。

### その他

パソコンや本などご面会に直接必要のないものの持込みはお断りします。

## 3. カンガルーケア・きょうだい面会・きょうだい預かり

- ① すべて予約制となっておりますので、希望される方はスタッフにお声かけください。詳細を案内させていただきます。お子さまの状況や病棟の状況によっては、対応が難しい場合もございますので、ご了承ください。
- ② ごきょうだいと一緒に面会にこられる際は、廊下でごきょうだいのみでいることにならないよう、廊下で待たれる場合には大人の方の付き添いをお願いします。



#### 4. 各種書類について

##### 【出生届・健康保険について】

生後 2 週間以内に印鑑・母子手帳をご持参の上、区役所または出張所に出生届を提出して下さい。国民健康保険の方は、出生届けと同時に区役所窓口で保険加入の手続きができます。また、社会保険、健康保険組合の方は勤務先で加入手続きを行って下さい。お子様の保険証がお手元に届きましたら、2 階文書窓口までご提示をお願いします。

##### 【出生通知表について】

出生後、母子手帳に付属されている出生通知表に必要な事項とお子様が入院中である事を備考欄にご記入の上、ご提出下さい。退院後にお住まいの地区の保健センターに再度ご連絡をお願いします。

##### 【養育医療について】

出生体重 2000g 未満の乳児の方、または高度な治療を要する場合などで医療補助に該当する場合には、担当医療事務より説明いたします。

##### 【入院費の支払い】

①NICU・GCU での入院費は、健康保険証および公費医療証を確認後、翌月 10 日からお支払できます。

②支払い場所と時間場所：1 階入院会計

時間：月曜日～金曜日 8:30～17:00(祝日・年末年始・5/1 除く)

## 5. 医師との面談について

医師との面談を希望される方は、平日 11:00～16:00の間でご希望の日時を、事前にスタッフにお伝え下さい。医師と調整した後、日時をお知らせいたします。

\*原則として、電話での容態の問い合わせ、夜間帯・土・日・祝日の面談希望はご遠慮下さい。

## 6. その他

- 当院では研修生の受け入れを行っております。研修生がお子様をスタッフとともに受け持たせていただくことがあります。同意いただけない場合は、スタッフまでお声掛けください。
- お子様が NICU・GCU に入院する可能性のあるご家族が廊下から見学をさせていただくことがあります。
- 事故防止のため、保育器あるいはベビーベッドのネームプレートにお名前を明記させていただいております。
- へその緒が取れた際、おむつに紛れて紛失してしまう場合がありますのでご了承下さい。





## Ⅱ NICU/GCU での母乳について



母乳は、①免疫が強くなり感染予防ができる、②消化しやすく代謝負担が少ない、③アレルギーを起こしにくい、④産後の母体の回復を早める等の特徴があります。

また、早産の場合の母乳は、特別に粒子が細かく消化しやすいため、お子様には特別調合された栄養です。母乳に含まれる免疫物質は小さなお子様を感染から守ってくれます。そのため当院では母乳育児の 10 カ条をもとに活動しています。お母様が搾乳した母乳は、大切に保管して使用させていただいています。

### 1. 母乳

出産後まもなくは、黄色を帯びた粘り気のある母乳がでます。これを「初乳」といいます。当院ではすぐに母乳が飲めない場合でも、冷凍パックにしたものはすべてお子様に提供できるように配慮しています。有効期限は 3 カ月です。お預かりした母乳は古いものから使用しています。

### 2. 冷凍母乳パックの作り方

#### 作成方法

#### ○準備するもの

市販の母乳パック、消毒した哺乳瓶

#### ○哺乳瓶の消毒方法

洗剤でよく洗い、十分にすすぎます。



器具などは、説明書をよく読んで、正確に使いましょう。消毒方法は、以下のどの方法でも結構です。

- ① 煮沸消毒：鍋に十分に水を入れて、沸騰後 10 分間煮沸します。
- ② 薬液消毒：専用容器に規定の濃度の消毒液を作り、1 時間以上浸します。
- ③ 蒸気消毒：専用消毒液に、水と哺乳瓶を入れ、電源を入れます。
- ④ 電子レンジ消毒：専用容器もしくは専用ビニール袋に水と哺乳瓶を入れ、5 分間加熱します。

## 搾乳のポイント

- 消毒した哺乳瓶に母乳を搾ります。搾乳中は顔や髪の毛などを触れないよう注意しましょう。
- 搾った母乳をパックの中に入れ中の空気を抜き、説明書に沿って封をします。
- パックの内側を手で触れることのないように注意しましょう。

## お願い

- シールまたはパックには次の 2 点の記入を油性ペンでお願いいたします。
- お母さんまたはお子さまのお名前
  - 搾った日付、時間、量

## 冷凍方法

○パックに入れた母乳は、搾乳後 30 分以内に冷凍庫に保存し、確実に凍らせます。この時、冷凍母乳パックを食品ラップで包む必要はありません。

## ○冷凍母乳のストック状況の把握

入院中のお子様は、1 日 8 回の授乳を行っています。例えば、1 回 30ml を授乳している場合は、 $30\text{ml} \times 8 \text{回} = 240\text{ml}$  の母乳が必要になります。母乳パックに表記している搾乳量は誤差が生じていることが多いため、実際には  $240\text{ml} + \alpha\text{ml}$  の量を持参していただくようお願いします。

スタッフから母乳ストックが不足している場合の連絡は致しませんので、ご了承ください。ご家族の方はお子様に 1 日何 ml 必要なのかご確認をお願いします。

ご質問があれば、その都度スタッフにお声をかけください。

## 3. 冷凍母乳の持参時間

○冷凍母乳は、発泡スチロールやクーラーボックスなどを使用して、凍った状態で病棟迄お持ちください。遠方の場合や母乳を届けることが困難な場合は、スタッフまでご相談ください。

○母乳はできるだけ面会時間内にご持参お願いします。

午前 10 時までにご持参いただいた母乳は、その当日使わせていただくことが可能です。

○病院でお預かりできるスペースに限りがあります。母乳ストックが多い場合には、お預かりしかねる場合がございます。ま

た、完全に冷凍していない母乳は衛生上お預かりできませんのでご了承ください

#### 4. 授乳サポート外来

産科の「授乳サポート外来」では退院後の搾乳相談や授乳練習、乳房トラブルのケア、卒乳相談を行っています。

- 料金

お母様が当センターに1年以内の受診歴がある方は1回5000円です。

お母様が当センター初診の方は保険外併用療養費、初診料、診察料が別途必要となりますのでご注意ください。

- 対応時間

平日のみ 9:00 から 15:45 で予約制となります。

- 予約方法

産科外来でお電話にてご予約を受け付けております。

★予約のお電話はなるべく午後にお問い合わせ致します。乳房トラブルが辛い場合などは8:30からお電話していただいてもかまいません。